



◆KIP会賀詞交歓会 開催案内	1
◆New Face	2-3
サイノツノ社会保険労務士事務所	
株式会社Kラインサービス	
株式会社畑電機製作所	
サクラ電線工業株式会社	
スタディッツアージャパン株式会社	
◆KIP会会員募集/チラシ同封サービス	3
◆KIP会活動報告	4
新入社員フォローアップ研修	
中堅社員・中間管理職ブラッシュアップ研修	
大学・学生との連携事業についてのニーズ調査結果	
◆連載 生成AI道場	5
◆R6年1月開催予定の工場見学	6
テクノカルショウヨコハマ2024のお知らせ	

題字：前田聖峰

**開催案内**

**KIP会賀詞交歓会開催のご案内**

**令和6年「KIP会賀詞交歓会」および「記念講演会」のご案内**

令和6年の新春を迎えるにあたり、毎年恒例の「KIP会賀詞交歓会」および「記念講演会」を開催いたします。「記念講演会」では、東京大学 名誉教授 伊藤 元重氏をお招きし、ご講演をいただく予定です。皆さま、ぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

**開催日：令和6年2月9日(金)**

**会場：横浜ベイホテル東急 B2F「クイーンズグランドボールルーム」**  
(横浜市西区みなとみらい2-3-7)

**<第一部>**

**●記念講演会 16:30~17:45**

**会場** クイーンズグランドボールルームC・D

**講師** 伊藤 元重氏

(東京大学 名誉教授)

**テーマ** 「日本経済の明日を読むキーワード」

～グローバル化経済に立ち向かうために～

東京大学 名誉教授

**伊藤 元重** (いとう もとしげ)

1951年静岡県生まれ。1974年東京大学経済学部卒業。1979年米ロチェスター大学経済学博士号取得。専門は国際経済学。東京大学大学院教授を経て2016年4月～2022年3月まで学習院大学教授、2016年6月から東京大学名誉教授。

2013年より6年間にわたり経済財政諮問会議の議員を務める。

その他、復興推進委員会委員長、公正取引委員会独占禁止懇話会会長、気候変動対策推進のための有識者会議委員、GX実行会議構成員などの要職を歴任し、政策の実践現場で多数の実績を有する。

主な著書『入門経済学』(日本評論社)、『ゼミナール国際経済入門』(日本経済新聞出版社)、『ビジネス・エコノミクス』(日本経済新聞出版社)、『ゼミナール現代経済入門』(日本経済新聞出版社)など。



**<第二部>**

**●KIP会賀詞交歓会 18:00~19:30**

**会場** クイーンズグランドボールルームA・B

# New Face

今年度の新入会企業を  
ピックアップしてご紹介します。

## サイノツノ社会保険労務士事務所

無所属 8月入会

業務内容：労働社会保険に関する手続・相談・助成金の申請・給与計算などの社会保険労務士業務

代表 福田 憲行  
所在地 横浜市中区港町6-30 デュオ・スカーラ関内701  
TEL 050-3161-3120  
HP <https://homepage.sr-sainotsuno.com/>



私は製造業などで約15年間人事労務業務に従事し、2023年1月に独立開業いたしました。小さな会社では人事労務担当の社員を専属で1名配置するのはなかなか難しいかと思えます。労働社会保険諸法令に精通した社労士として、小さな会社さまが困った時に頼りになる存在でありたいとの思いで日々仕事に向き合っております。

## 株式会社Kラインサービス

食品部会 9月入会

業務内容：ビジネスサポート事業・サプリメント事業・リフォーム事業・水処理事業

代表取締役社長 垣浪 利之  
所在地 川崎市川崎区中島2-3-3 川崎沖縄県人会館102  
TEL 044-201-4408  
HP <https://www.klsv.co.jp/>



弊社は内装リフォーム業から始まり、水の大切さを学んでから身体が何よりの資本だと気づき、菊芋の偉大な効果効能に惹かれて一人でも多く病気で辛い人を救えればと機能性成分イヌリンだけの健康補助食品「きくりん」を作りました。皆さまのこれからのために「きくりん」をどうぞよろしく願いいたします。



## 株式会社畑電機製作所

工業部会・ビジネスチャンス開拓研究会 10月入会

業務内容：量産型の電気炉「エレポット」をはじめ、ご要望に合わせた特注の電気炉までを製造

代表取締役 畑 洋紀  
所在地 横浜市長北区新吉田東8-37-37  
TEL 045-545-1410  
HP <https://www.hatadenki.co.jp/>

長年の経験により、お客さまのご希望に合わせた最適な電気炉・熱処理炉・乾燥炉等を提案します。設計・板金・塗装・組立・制御盤製作の全ての工程を自社で一貫して行っています。それぞれ専門の社員が在籍しているので、さまざまな対応が可能です。国内全域をはじめ、海外仕様にも対応可能です。



## サクラ電線工業株式会社

工業部会・ビジネスチャンス開拓研究会 10月入会

業務内容：電線加工・ワイヤーハーネス製造の専門メーカー

代表取締役社長 藁科 昌夫

所在地 相模原市南区麻溝台8-18-24

TEL 042-747-1621

HP <https://www.sakura-d.co.jp/>

各種試験・検査装置用・産業機器・システム用のワイヤーハーネスをオーダーメイド生産。ワイヤーハーネスは装置・システムのサブユニット間を相互接続して情報や電力を送る重要な部品の1つであると考え、1オーダーずつ丁寧に製造しております。少ロット多品種生産、短納期対応可能。図面作成可能。各種自動圧着機を所有。



## スタディツアージャパン株式会社

KEEP部会 10月入会

業務内容：旅行業務全般（出張手配、社員旅行など）。語学留学。ウエディング事業

代表取締役 春木 磨碑露

所在地 横浜市港南区日野8-8-11-3F

TEL 045-827-3066

HP <https://s-tourjapan.com/>  
<https://www.319.jp/company-about/>

弊社は株式会社三春情報センター・ミックグループの旅行事業部としてKIP会に入会いたしました。国内・海外の出張手配、社員旅行、視察旅行の手配から、フィリピン・セブ島への語学留学、オンライン英語講座（ミックイングリッシュ）、沖縄・ハワイでのウエディング事業なども行っております。



## ご紹介ください!! 『KIP会会員募集中』

~KIP会は企業間交流や経営活動のヒントになります~

県内で事業活動を行っている方や事業展開を目指している方が集まる会員組織「KIP会」、新たな企業間の出会いで世界が広がります。さまざまな業種の会員との交流や情報交換を通じて、新たなビジネスチャンスと一緒に見つける新しい仲間をご紹介します。事務局より内容等は説明申し上げますので、皆さまのお手間は取らせません。お待ちしております。

KIP会ひろばを活用して  
あなたの会社をPRしませんか?!

### チラシ同封サービス

- ◆チラシサイズ：A 4
- ◆送付部数：530部程度
- ◆利用料金：5,500円

「KIP会ひろば」を送付する際に貴社の製品・商品PRなど  
チラシを同封するサービスです。

お問い合わせはKIP会事務局まで!

## 活動報告 新入社員フォローアップ研修(10月4日)開催報告 人材育成研修

今年度入社の新入社員、中途採用社員の方を対象にしたフォローアップ研修を、10月4日に開催し7社12名の方の参加がありました。

講師にローズアソシエイツ代表 金子 由美子先生を迎え、①入社～現在までの振り返り②キャリアデザイン③効率的な仕事の進め方とマナー④ビジネスに必要なコミュニケーション力⑤今後の目標設定というプログラムに沿って学びました。

研修後のアンケートでは、「コミュニケーションについて勉強になった」「グループワークが印象的」などのご意見が寄せられました。

1日を通しての研修で、コミュニケーションの練習、グループワーク等を行い、お互いの話を聞くことで、参加者同士の交流も図れたようです。

研修後には短い時間ですが、軽食を取りながらの交流会も開催しました。



## 活動報告 中堅社員・中間管理職ブラッシュアップ研修 第1回(10月17日) 第2回(11月20日) 第3回(12月8日) 開催報告 人材育成研修

中堅社員・中間管理職の方を対象に、より良い人間関係を築くコミュニケーションの体得について学んでいただく全3回のプログラムに、9社12名の参加がありました。

講師に株式会社日本人材開発センター取締役 上原 歌織先生をお迎えし、下記プログラムに沿って学びました。

第1回 コミュニケーションの基本/意識の向上とスキルの体得

第2回 リーダーのコミュニケーション/影響力

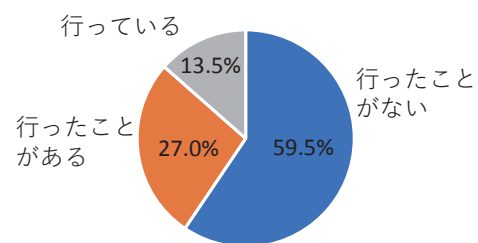
第3回 部下の成長のための効果的なかかわり方/行動の質を高める

参加者からは「コミュニケーションの基本を1から学べた」「会話の重要性を再認識した」「今後の業務にも活かしていきたい」などのご意見が寄せられました。



## [KIP会会員対象] 大学・学生との連携事業についてのニーズ調査結果

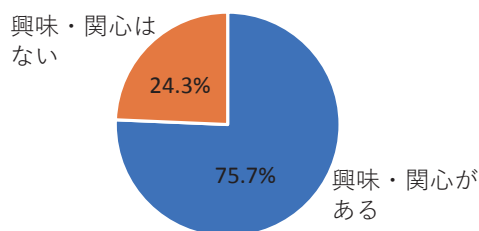
### 大学・学生との連携した取り組みの有無



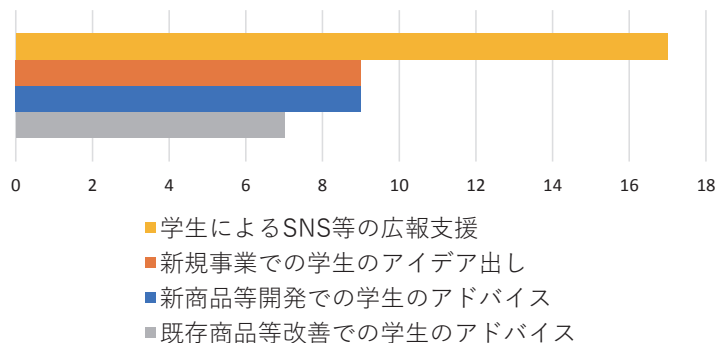
KIPでは、10月下旬から11月上旬にかけて、KIP会会員の皆さまを対象に、「大学・学生との連携事業についてのニーズ調査」を実施しました。ご回答くださいました皆さまにお礼申し上げますとともに、結果について報告させていただきます。

今回のご意見を参考に、今後の事業に生かしていきたいと思っております。

### 大学・学生との連携事業への興味・関心



### 大学・学生との連携で希望する取り組み (複数回答)



# 「生成AI道場」 1/2 ～生成AI選びの注意点とポイント～

これまで「ChatGPTの基礎編」「ChatGPTの始め方」を解説しました。今回は生成AI選びの注意点と後悔しないための生成AI選びのポイントについて解説いたします。

## 1. 生成AI選定にあたっての注意点

近年、様々な生成AIが登場してきており、その技術や用途も多岐にわたっています。企業や研究者がこれらの技術を活用する際に、最も適切なものを選ぶことが非常に重要です。

まず、存在する生成AIの種類が多いため、単純に「どれが一番いいか」とは断言できないため、自社のニーズやターゲットとなる業界、利用目的に合わせた選定が求められます。例えば、文章生成を目的とする場合と画像生成を目的とする場合では、適切なAIの選択が大きく変わるでしょう。また、同じ文章生成であっても、短い広告コピーを生成したいのか、長文の論文を生成したいのかによっても選定するAIは変わります。



次に、実際の実用化を考えると、生成された内容の品質はもちろんのこと、レスポンス速度やコスト、取り扱いの容易さなどの側面も考慮しなければなりません。

さらに、導入後のサポートやアップデートの有無、セキュリティ面での信頼性など、継続的な運用を視野に入れた選定が重要となります。このように、単に技術的な優位性だけでなく、実際の利用シーンや運用面を総合的に考慮して、自社に最適な生成AIを選ぶことが求められます。

## 2. 後悔しないための生成AI選びの3つポイント

生成AIの選定は一見複雑であるかもしれませんが、以下のポイントを意識することで、より適切な選択が可能となります。ポイントは、「体験する」「情報収集する」「中立な専門家の意見を聞く」ことです。

まず、さまざまなAIを試して体験することが重要です。多くのAIはトライアル版やデモを提供しているので、自分で操作し、実際の出力や反応を確かめることで、そのAIが自分のニーズに合っているかどうかの判断材料を得られます。理論だけでなく、実際の操作感や出力の質を体感することで、後悔せずに選択できるでしょう。

次に、生成AIの世界は日進月歩であり、新しい技術や機能が日々生まれています。そのため、選定の際には常に最新の情報を取得し、最新のトレンドや技術動向を把握することが不可欠です。情報収集のためのオンラインフォーラムやセミナー、業界誌などを活用して、最新の情報を常に手に入れるよう注意することが重要です。

さらに、中立な専門家に意見を聞くことも大切です。生成AIの販売者は自らの製品を推進するための情報を提供しますが、中立的な立場からのアドバイスやフィードバックは非常に価値があります。専門家やコンサルタントの意見を取り入れることで、より幅広い視点からの選定が可能となり、選択の幅も広がります。

総じて、生成AIの選択には綿密なリサーチと実体験、そして多角的な意見の取り入れが必要です。これらのポイントを踏まえながら、自社のニーズや利用目的に合った最適なAIを選ぶことで、後悔することなく、効果的な活用につながるでしょう。

柏村 祐

- 株式会社第一生命経済研究所 ライフデザイン研究部 主席研究員
- 国立大学法人九州大学グローバルイノベーションセンター客員教授(2021年4月～)
- 多摩大学大学院MBA特別講師
- 中央大学卒業後、第一生命保険へ就職。2018年4月から現職。
- AI(人工知能)、暗号資産(仮想通貨)、メタバース(仮想通貨)、NFT(非代替トークン)
- テクノロジー、DX、イノベーション、デジタル化などを専門として執筆、講演、勉強会も行っている

KIP会会員  
限定

# 最新の 計測機器 見学会

2024.1.25(木)  
(株)ミットヨ本社



0.1μm測定を可能にした  
デジマチックマイクロメータ



ミットヨ測定博物館



エムキューブソリューション  
センターでは、三次元測定機の  
デモを見学



ミットヨが誇る精密測定テクノロジーを結集。  
超高精度かつ高速・高加速駆動に対応する三次元測定機

日 時：2024年1月25日(木)14時-16時30分  
場 所：川崎市高津区坂戸1-20-1  
見学内容：川崎工場・測定博物館・  
M3Solution Center  
定 員：20名程度(先着順)  
申込期限：12月28日(木)  
見学会の後、近隣のレストランにて懇親会を  
予定しております(当日5,500円徴収いたします)

お申込みお待ちしております TEL 045-633-5149

E-mail [kipmember@kipc.or.jp](mailto:kipmember@kipc.or.jp)

## 2月7日(水)～9日(金)開催 約800社が出展

テクニカルショウヨコハマは、横浜を舞台に過去44回の開催の歴史があり、素材・部品・研究開発・製造・ITおよび環境問題のハードとソフトが一堂に会する工業技術・製品の総合見本市として首都圏に確固たる地位を築いております。新技術・新製品の発表の場、新規顧客獲得の場や商談の場、情報収集や技術交流の場としてぜひともご活用ください。

**開催概要**  
会 期：2024年2月7日(水)～2月9日(金) 10:00～17:00  
(出展者PRページ：2024年1月15日(月)～2月16日(金))  
会 場：パシフィコ横浜展示ホールA・B・C (横浜市西区みなとみらい1-1-1)  
開催規模：会場面積13,300㎡ 出展者数800社・団体 656小間  
ゾーン構成：「ニュービジネス」/「カーボンニュートラル」「DX・AI・IoT」「加工技術」「機器・装置・製品・ロボット」「研究開発」「ビジネス支援」  
主 催：(公財)神奈川産業振興センター、(一社)横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市(順不同)  
入 場：無料(登録制：12月中旬より来場登録開始)

### 【環境をテーマとした主催者特別コーナー！】

2024年は「環境」をテーマに時流に見合ったテーマの最新の技術・製品を実演等で展示し、今後の技術・製品・サービスの動向を来場者に体感してもらうためのコーナーを会場内に設置します。

### 【聴きどころ満載のセミナーを開催！！】

「中小企業がChatGPT/生成AIに取り組むべき理由とは」(株式会社第一生命経済研究所)  
他にも、主催者セミナー、併催セミナーを10以上開催します。  
皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

詳細は <https://www.tech-yokohama.jp/>



## 公益財団法人神奈川産業振興センター 総務部企画広報課 KIP 会事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F TEL:045-633-5149 FAX:045-633-5018  
E-mail: [kipmember@kipc.or.jp](mailto:kipmember@kipc.or.jp) ホームページ: <https://www.kipc.or.jp/about-kip/kipkai/>